



Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣オ1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所4F

会長 岡田雅晶 幹事 松田易己 会報委員長 藤原長良

オ166回 例会 昭和53年11月20日(月) 於 海南商工会議所

1. 開会司会 岡田雅晶
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. 出席率 89.19% 会員総数 37名 出席者数 33名
前回修正出席率 97.30%
4. ビジター 城戸昭太郎様 (田辺東R.C.) 藤田利治様 (和歌山R.C.)
宇都宮弘視様 (有田南R.C.) 湯川定助様 (")
金谷 隆太様 (") 西川公博様 (")
石井 純治様 (和歌山東R.C.) 前窪芳貞様 (海南R.C.)
5. メイキャップ 追田博司君 (11/11 和歌山東南R.C.)
6. 会長スピーチ

ビジターの方々ようこそお越下さいました。昨日県下ロータリークラブの会長幹事会が御座居まして、橋本に行って参りました。来年1月田辺で行われますI.C.G.F.について、此の日はクラブ奉仕、青少年奉仕、国際奉仕に就いて討論がなされる様です。

各クラブより1名宛発言して頂く事になっています。該当委員長様よろしくお願ひ致します。発週11月15日を含む一週間は財団週間でありましたが、公式訪問の為財団委員会のプログラムは、本日行われる事になっています。世界中の人々を固く結びつける様な、プログラムをロータリーの手で始めようと決められたのは、1917年です、1947年ポールハリスさんが亡くなりまして、その時そう云う機運が盛り上りまして、其の年に始めて一年間海外へ留学される大学院学生に奨学金の支給がなされた。其の後財団は、教育事業に救済事業に色々拠出されて、今ではロータリーの一つの事業になっています。

本日はロータリー財団の認識を深めまして、活動の増進に参加して行きたいと思ひます。

7. 幹事報告

- チャリティーバザーへの持込に対する品物の御寄贈をお願い致します。

8. クラブ協議会

□ ロータリー財団委員会（宮田委員長）

ロータリー財団奉仕活動スライド記録の映写15分間

ロータリーの奉仕とは、クラブ内に於ける友情・親睦を計る場とロータリアン各自の奉仕が、職業奉仕で御座居ます、社会奉仕と云う事になりますと、我々の置かれている地域社会で奉仕をする、もう一つの大きい国際奉仕は色々ありますが、財団を通じて金銭的な奉仕、我々のクラブは2200%、1%は1人10弗で換算されますが、高率に推進しています。ポスター展示して居りますが要項に適任者がありましたら、地区から推薦したいと思います。大学院課程、大学課程、専門訓練課程、心身障害者教師、ジャーナリズムの五課程があります。

「世界の諸問題に関心を持ち、且つ研究生と親善使節と云う二重の役割を果し得る優秀な青年男女に対し、ロータリー財団から海外留学の機会が与えられる専門の学習をするかたわら、自国と留学国の親善理解の増進に貢献する機会を提供するものである」と云う任務が課せられ、その使節として活躍して頂くものであります。どうかフェロー、準フェローに一人でも多くなられまして、充実を計って行きたいと思えます。

スライドの主な内容

留学生個人対個人の接觸、国際親善又ロータリアンとの交流風景等

- カナダ、オンタリオで大学院課程で、化学工業を学ぶナラシム君
遠い異境で学ぶナラシム君、教授もロータリアン、スピーチもとても朗か
- 身体障害児施設を見学するスーザンバーローさん
カナダロータリアンの身障者の対応に感心
- 北海道大学で酪農の研究をするジェニファーさん
青少年交換プログラム、彼女の造るスキヤキ料理、英語教師、歌の指導、日本語のスピーチはとてもうまい。
- 米国カリフォルニア、ハリウッドでベルギーのピエール君（自国ではシナリオライター）他の財団受給者と仲良く映画研究所、テレビカメラのモニター
- ロスアンデルスで南米ベネズエラのカラカスからラクエルさん
小児のボランティア活動、裁縫術、流調なスペイン語 ホスト家庭と交って
ゲストスピーカー



ニコニコBOX

田岡 啓一君（先日母と子の良い歯の表賞、県庁で歯科医代表参列、NHKで放映）

島村 佳郎君（初めて出征兵士、宮田氏の全快を祝う）

宮田敬之佑君（順調に快方に向っています）

岸 義郎君（青年税理士会コンペで優勝まだまだ若者と）

大沢 祥宏君（大阪ゴルフ月例久方振り優勝）